

続 市町担当者と学ぶ地域支援事業

～わが町の地域支援事業・OTの活躍とその可能性～



わが町の地域支援事業を知る・体験する

より身近に

より深く

より分かりやすく

より参加しやすく

参加対象者

はじめて

- ・地域支援事業を知りたい
- ・地域でのOTの関りは？
- ・わが町の地域支援事業は？

研修は受けている

- ・地域支援の研修は受けたけど…
- ・地域に出るきっかけを作りたい
- ・地域支援事業の再復習に

地域に出ている

- ・近隣地域の地域支援事業は？
- ・地域支援事業の再復習に

研修は2本立て

事前学習（動画視聴）

- ✓ 演習前に各自で視聴（視聴後はテストあり）
- ✓ 人材育成研修履修者はパス可能

☆学習内容☆

NEW!

1. 各市町の現状報告（30分程度）
2. 地域支援事業の概要説明（1テーマ5分程度）
 - ①介護予防・日常生活支援総合事業
 - ②山口県の高齢者の現状と将来推計
 - ③地域ケア会議
 - ④通いの場の支援（一般介護予防）
 - ⑤出前講座などの講師派遣（一般介護予防）
 - ⑥訪問アセスメント
 - ⑦通所C

演習（2回講座）



- ①10月27日(金)
 - ②11月2日(木)
- いずれも19:00～20:30（1回のみ参加×）

☆演習内容☆

- ①地域ケア個別会議について
各市町の実施方法の紹介と実際の事例検討
 - ②訪問アセスメントor一般介護予防について
リエイブルメントの視点を学ぶ
- ✓ 各市町ごと、もしくは近隣地域でグループワーク
 - ✓ 各市町担当者がファシリテーター

参加費：1000円（動画視聴+演習2回分）

申込み受付中!



申込みQRコード

県内を3つのグループに分けて勤務先の市町で演習を行います

Aグループ



下関市

宇部市

山陽小野田市

萩市・阿武町

長門市

美祢市

Bグループ



山口市

防府市

周南市

下松市

光市

平生町

Cグループ



岩国市

柳井市

周防大島町

上関町

田布施町

和木町

「各市町の地域支援事業」の動画もこのグループで視聴できます

各市町の地域支援事業を説明します(事前動画視聴)



阿武町の地域支援事業

担当: 赤木 正雄



山口市の地域支援事業

担当: 高山 直美



周南市の地域支援事業

担当: 中村 敏浩



柳井市の地域支援事業

担当: 松浦 範明



岩国市・和木町の地域支援事業

担当: 豊田 純吉



秋市の地域支援事業

担当: 赤木 正雄



美祢市の地域支援事業

担当: 松尾 宗



光市の地域支援事業

担当: 清崎 弘敏



田布施町の地域支援事業

担当: 鈴木 健朗



周防大島町の地域支援事業

担当: 岡本 奈美



長門市の地域支援事業

担当: 木下大介



山陽小野田市の地域支援事業

担当: 中嶋 克行



下松市の地域支援事業

担当: 中村 敏浩



平生町の地域支援事業

担当: 中村 敏浩



下関市の地域支援事業

担当: リーダー 岡崎 農
サブリーダー 上谷昌次



宇部市の地域支援事業

担当: 渡辺慎介



防府市の地域支援事業

担当: 木原涼子



上関町の地域支援事業

担当: 宮重壮太郎



各市町担当者のメッセージ

OTが関わるのは今からです
一緒にまちづくりを考えてみませんか

仲間づくりをしたいと思っています
いろんな領域・老若男女、交流しながら
あなたのやりたいOT探しをしてみませんか
心が少し動いたら
その心そのままにお声をかけてください

その人らしい暮らしと居場所を取り戻すため
「対象者本位の目標で」というブレない思いで
リハビリ専門職、行政、地域包括支援センター等
多職種連携と協働の歴史があります。
ぜひ、ご参加下さい。

地域を笑顔にスタイリング！

一緒にやってみませんか！
支援しているつもりが、勇気ももらい
自分に還元されている事が多々あります。
経験を積んで、作業療法を引き出しを
増やすチャンスです！

住民主体の遇いの場でも
認知症カフェでも
出てみようと思う方、興味のある方は
気軽にお声かけください

地域の中での作業療法
ジェネラリストでありスペシャリストへ

事業の行きつく先は？

田布施町に在籍するOTが少ないことを
マイナスと捉えるか、チャンスと捉えるか....

全てが今からです！
是非一緒に町を動かしましょう！

お年寄りが元気でいてくれてこそ大島です。

振り返ってみて下さい。
今までも最初の一步を踏み出すのは
不安があったはず
経験しましょう！TRY&ERRORで！
そして、次の人にタスキを
繋いで下さい！

地域リハビリテーション活動支援事業は
もともと「地域で輝くリハビリ職を増やす」
ことを裏テーマに作られた制度です。
病院や施設の〇〇先生から、
地域の〇〇さんとして
輝いてみませんか？

地域も、人数も、規模は大きくありませんが、
その分、小回りを利かせた濃厚な支援が行えます。
地域づくりの必要性などを実感しやすい地域です。

マンパワー不足等により地域支援事業参画に
課題はありますが、今後の事業拡大に向けて
近隣の各市町の会員の皆様にもご協力頂けると
助かります。

地域支援事業をただ行えば良いと思わない。
子供たちと
高齢者と
共に
を作業療法士が創る

〇〇体操等の実施は、OTの専門性を伝えるための
動機づけと位置付ける。
そこで、参加者や多職種と関係性を構築する。
そこから、「作業」が心身機能に及ぼす効果
(〇〇予防)を伝える。
「主観的幸福感」という視点で
〇〇予防に取り組む。

地域支援事業に出れば出るほど
楽しさを感じられるはずですが、
不安があっても防府市には
たくさん相談できる仲間がいます。
新しい可能性に向けて
さあ、参加していきましょう！

WELCOME
病院でもない施設でもない
OTとして地域へ一歩！！
自分の殻を破ってみよう！！

